

基本計画素案に対する委員意見一覧

政策	施策	詳細施策	各委員の意見	計画の修正	意見への回答・説明	担当課			
1	1-1	こども・子育て		施策・現況:国の少子化対策に対する町としての現状や向き合う考え方がほしい。	修正しない	総合計画への記載は修正しませんが、総合計画と同時期に策定予定の個別計画である「第3期子ども・子育て支援事業計画(計画期間:令和7~11年度)」では、本件については詳細に記載させていただきます。	こども課		
			①	母子保健の充実	指標:3歳児健康診査の受診率100%なのであれば、指標にしなくても良いのでは。	修正しない	3歳児健康診査は、現在、乳幼児健診の最後の健診となっており、こどもの健やかな発育、発達を確認できる大切な機会となります。年齢が上がるにつれて就労する保護者や幼稚園・保育所に通う割合が増えることで受診率が低下する傾向が全国的には見られているため、今後も100%を維持することが非常に重要だと考え、指標としています。	こども課	
			①	母子保健の充実	主な取組:保護者の利便性のためのデジタル化とは何か。具体的に表現すると、理解しやすい。	修正する	母子健康手帳のデジタル化(電子化)等を今後検討しているため、その表現としていましたが、デジタル化については「自治体DX」の分野で統一して記載するため、ここでの記載は削除いたします。	こども課	
			②	子育て支援の充実	指標:「支援センターの利用者数」は前計画で目指した人数を大幅に超える利用者確保できている。さっと利用者を増やす工夫をされたのだから。その上で、今後の目標も増やすことを設定しているようだが、利用者を「減らさない」という視点での取り組み方の変化の手法や、同一利用者をより少ない職員、コストで受け入れられるかなど、将来、行政運営が抱える大幅な人的資本や財源不足等の課題解決に向けた試験的取組が行えるのではないかな。	修正しない	ご提案のとおり、財源不足等の課題解決のためには行政運営の効率化が重要であると考えます。駅前子育て支援センターでは、集いの場としての「子育て支援センター事業」のみならず、地域で子育ての支援を行うための「ファミリー・サポート・センター事業」や子育て生活での様々な不安の相談場所となる「利用者支援事業」を子ども・子育て支援法に定める事業として実施しています。子育て家庭の状況が多様化・複雑化する中、本事業の重要性は高まっていくと考えられるため、職員の適正な配置については、利用ニーズを踏まえ対応していきます。	こども課	
			②	子育て支援の充実	主な取組:こども計画の策定は、他の計画とダブるのではないかな。	修正する	国では、自治体が策定している「子ども・若者計画」、「子どもの貧困対策計画」、「次世代育成支援行動計画」、「子ども・子育て支援事業計画」など、それぞれの計画に重複する施策や事業が多いことから、自治体こども計画として、子ども施策を総合的に推進するため、一体のものとして作成することができるとしています。こども計画については、前期基本計画期間(令和7年度~10年度)内に策定を行うか未定のため、ここでの記載は削除いたします。	こども課	
			②	子育て支援の充実	主な取組:「こども誰でも通園制度を地域資源として整備～」とはどういう意味か。わかりづらい。	修正する	記載の表現を修正します。また、詳細施策③「保育環境の充実」の主な取組に移動します。	こども課	
			②	子育て支援の充実	主な取組:開成町駅前子育て支援センターは開成南小学校学区に住んでいる方は通いやすいですが、開成小学校学区からは遠く、小さい子を連れて行くのは大変なので、子育て支援センターだけではなく、保健センター(改修工事終了後)や近所の自治会館などで相談交流の場があると良いと思う。近所や自治会内に知り合いが増えたと子育てしやすい。	修正しない	子育て支援センター事業では、様々な地域の方の参加を促すため、令和5年度に円中自治会館で出張ひろばを開催するなど、地域と子育て世代の交流の機会作りを図りました。ご提案のとおり、今後も他の地域でも開催し、交流の輪を広げていきたいと考えています。	こども課	
			③	保育環境の充実	指標:放課後児童対策を継続し、現状の良好な環境を保つ。0人と良好な状態だから、目標値としてはいらないのではないかな。	修正しない	ご指摘のとおり、現在も放課後児童クラブは待機児童は0人を維持しておりますが、共働き家庭の増加に伴い、利用率が年々増加している中、引き続き待機児童0人を維持することが非常に重要だと考え、指標としています。	こども課	
			④	相談支援体制の充実	指標:相談支援体制の指標においては、目標値9~10人多いのではないかな。	修正する	指標を次のとおり修正します。「子育て(教育を含む)」をする上で、気軽に相談できる人、または相談できる場所がある家庭の割合」	こども課	
			1-2	教育		教育施策全般:町民アンケートやヒアリング等の意見をどのように組み込んで本計画の素案を作成したか確認したい。	修正しない	町民アンケート、町民ワークショップ等で出された学校教育関連の御意見としては、共生社会に関する意見がありました。当該内容に関する事項としては、「教育体制の整備」に記載しています。	学校教育課
						施策・方針:「持続的な学習環境」という表現はわかりづらいのでは。	修正する	「持続的な学習環境」を「将来を見据えたうえで社会から求められる学習環境」に修正します。	学校教育課
						施策・方針:学習意欲をもてる→「及び能力の向上」を追加してはどうか。	修正する	「こどもたちが学習意欲を持ち、能力の向上を図れるような教育を推進します」に修正します。	学校教育課
						施策・現況:「改修が必要～」⇒「定期的な改修」のほうが良いのでは。	修正しない	本項目は、開成南小学校以外の町立園・学校における15年から20年に一度、実施する施設の機能改善を含めた大規模改修にかかる施設改修について述べたものであり、数年に一度実施する定期的な修繕とは異なります。	学校教育課
					①	教育活動の推進	指標:「60%」の目標では低いのではないかな。	修正する	全国学力・学習状況調査時において実施する質問紙調査における「学校に行くのは楽しい」、「どちらかと言えば楽しい」と回答する割合を90%とします。
①	教育活動の推進	主な取組:「幼稚園教育」⇒「幼児教育」			修正する	開成町教育振興基本計画と整合性をとるため、「幼児教育」に修正します。	学校教育課		
①	教育活動の推進	主な取組:開成幼稚園ではひらがなの勉強をしていないと園児の保護者に聞いています。他の私立園や、酒田保育園でも最低限は教えていたと記憶しています。小学校入学時に子ども同士で差がつき子どもが苦労してしまうのが現状なので、50音に関しては開成幼稚園においてもう少し勉強する機会があれば良いと思います。			修正しない	前提として開成幼稚園の教育は、国が示す幼稚園教育要領に基づいて行われています。そのうえで、園としては「遊びは学び」を基本的な教育理念として、日々、教育活動を実践しています。ご意見にあるような事柄は、基本的には、小学校入学以後に習得すればよいものと認識しております。ただし、園の現場においては、例えば、教育活動中、制作物を作成時に自分の名前をひらがなで書くような場面があるときは、その時にひらがなに触れることはあります。	学校教育課		
②	教育体制の整備	指標:「教職員の残業時間、有給消化率」を示されたい。教育事務所の顔を気にすることなく、町の公共施設で働く公務員の労働環境の改善を、町職員と併せて進める姿勢を示してほしい。人材流出を防ぐことも、教育体制の整備の一環と捉えた記載がほしい。			修正しない	教職員の時間外労働時間や年次休暇取得率については、学校現場における働き方改革等の業務改善を行った結果の一つの事象として表出するものであり、当該事象をもって「子どもと向き合う時間」が増えたか否かは判断できないと考えています。教育体制の整備については、任命権者である神奈川県教育委員会とも連携して教職員にとって働きやすい職場環境を構築していきたいと考えています。	学校教育課		
②	教育体制の整備	主な取組:「不登校児童～」⇒「不登校児童とともに発達障害児童の全国的な急増～」としたらどうか。			修正しない	「発達障害児童の全国的な急増」に対する対応については、3つ目の主な取組項目において「個別な配慮が必要な児童、生徒に対する学習サポート」の記載があるので、当該項目に含まれると考えています。	学校教育課		
②	教育体制の整備	主な取組:部活動の指導についても言及されるのでしょうか?			修正しない	部活動の指導については、中学校部活動地域移行にかかる取組目として総合計画の実施計画等において推進を図ります。	学校教育課		
②	教育体制の整備	主な取組:空調設置を検討します、優先度を ☆★★→★★★★にできないか。			修正しない	すでに優先度「★★★★」としているため修正はしません。(表記誤り☆☆★です。申し訳ありません。)	学校教育課		
②	教育体制の整備	主な取組:学校施設だけではなく長年使っている備品の新調も検討してほしいです。開成小学校の図工室や家庭科室の椅子の劣化が酷く子ども達がケガをしそうです。			修正しない	詳細施策「教育環境の整備」において、良好な教育環境の整備をする旨の記載があり、劣化がみられる備品等の更新については、学校現場と協議のうえ計画的に更新を進めていきます。	学校教育課		
③	教育環境の整備	主な取組:現状に即した経営体制の変革…(例)幼保一体の取組等入れられないかな。			修正しない	御質問の内容が必ずしも明らかではございませんが、開成幼稚園を認定こども園化することで園児数を増やし、経営体制の安定化を図らないのかという御質問の趣旨であれば、そのような考えは、現時点ではございません。ただし、幼稚園の運営に関しては、限られた財源を有効に活用し、効果的な教育を推進していくことは当然のことですので、引き続き効果的、効率的な園運営に努めていきたいと考えています。	学校教育課		
1-3	青少年				施策・現況:「プール開放」の記載は加えないのか。	修正しない	プールの一般開放については、青少年に限った内容ではないため、当該施策に記載することは適切ではないと考えます。	生涯学習課	
			施策・課題:認識としては、子どもは様々な活動に参加している。子ども会だけが地域活動のように捉えている旨は違うのではないかな。	修正しない	こども会に関する記載に関しては、課題に「こども会の解散」という文言がございますが、あくまで1つの事実として記載しており、町としてご意見にあるような捉え方はしていません。	生涯学習課			
		①	青少年のための体験活動の機会・居場所の提供の充実	主な取組:幕別町、真鶴町との交流も歴史的継続があり、目標値又は優先度に加えておく必要がある。	修正しない	幕別町や真鶴町との交流事業は主な取組の4つ目「都市間交流」に包含されています。状況の変化(交流自治体の増・減)に対応可能とするため、敢えて個別の自治体名は記載していません。	生涯学習課		
		①	青少年のための体験活動の機会・居場所の提供の充実	主な取組:学童保育と放課後子ども教室の併用実施を入れたらどうか。	修正する	放課後子ども教室は無料のため利用者数も非常に多いことに加え、実施日が限られていることから、完全な併用実施は難しい状況です。しかしながら、そうした中でも、放課後子ども教室の実施日については、学童保育と連携しながら放課後子ども教室を実施していきます。主な取組の2つ目に「学童保育との連携」という文言を追加しました。	生涯学習課		
2	2-1	健康・医療		施策・課題:必要な医療を維持することが政策と調整難しい。表現として誤解される→考すべき	修正する	ご指摘のとおり、表現として誤解される一面もあるためこの一文については、削除します。	保険健康課		
			①	健康づくりの推進				保険健康課	
			②	保健予防の充実	指標:検診の受診者数だけでなく、対象の人口でも変わるの、どれくらいの割合が受けたのかがある方が分かりやすいのでは?	修正しない	職場検診の情報がない中で受診率を出すよりは、町が個別・集団の体制を整え、一人でも多くの方が受診できたかどうかを見ることができ「受診者数」を指標とした方がよいと考えます。	保険健康課	
			③	食育の推進	指標:目標値100%を目指すべきでは。	修正しない	これまでの経緯等を踏まえ、現実的な目標値を設定しています。	保険健康課	

基本計画素案に対する委員意見一覧

政策	施策	詳細施策	各委員の意見	計画の修正	意見への回答・説明	担当課	
2-2	地域福祉	③ 食育の推進	主な取組:「おやこ食育教室」「男の料理教室」など開催しているが、平日開催よりも土日開催のほうが参加者が増えるのではないかと。	修正しない	おやこ食育教室は既に土日開催をしています。男の料理教室の参加者を見ると、退職された方が多いため、平日開催でも支障はないと考えます。	保険健康課	
		④ 地域医療体制の充実				保険健康課	
		⑤ 医療保険制度の適切な運営				保険健康課	
			施策・方針:他との重複記載になるが、自治会加入の促進への取組まで言及してほしい。	修正しない	ご意見のとおり「施策4-1地域コミュニティ」において自治会加入の促進について記載があります。自治会加入については福祉分野のみならず他分野(災害、子ども、環境等)においても重複するため、自治会加入については「施策4-1地域コミュニティ」にて記載とします。	福祉介護課	
		① 地域福祉活動の支援	目標:「誰もが地域で福祉活動ができる状態」という表現がわかりづらい。	修正する	「地域で福祉活動が行なわれている状態」に修正します。	福祉介護課	
	2-3	高齢者福祉	① 地域福祉活動の支援	指標:生活支援活動を行う団体の目標が、示されているが町内の全団体数が示されていないので、最終的に全町への普及を目指すのがはつきりしない。	修正しない	生活支援活動については、特定の団体に限られない性格を持つことから、現行の表現とします。	福祉介護課
			① 地域福祉活動の支援	主な取組:ピアサポート・地域サポーター(おたがいさまネット)等のこれから必要性が高まっていくので、しっかりとした検討が必要である。	修正しない	引き続き状況を注視し、適切な対応を図ってまいります。	福祉介護課
			② 包括的な支援体制の整備	指標:相談件数が増えることはいいことなのか?しやすくなっているのは良いけど困っていることが増えているととれるのでは?	修正しない	民生委員につながるべき人がつながりきれていないという認識があることから、増加としています。	福祉介護課
				施策・方針:2と3は実質的に同一内容ではないか。	修正する	個人利用の側面と、事業運営の側面との切り分けが分かりづらかったため、表現を修正します。	福祉介護課
			① 地域包括ケアの推進				福祉介護課
			② 介護予防・自立ケアの推進	目標:「介護度の重度化を予防している状態」の表現がわかりづらい。	修正する	ご指摘をふまえ、表現を修正します。	福祉介護課 保険健康課
			② 介護予防・自立ケアの推進	指標:出現率を20%以下とすることでいいのか、本来16.5%より低くめざすのではないかと。	修正しない	高齢者人口の増に伴い、予防事業によっても全体の出現率が下がるまでは想定しにくいので、現行の指標とします。	福祉介護課 保険健康課
			③ 介護サービスの提供	指標:介護保険料収納率は介護サービス提供目標と何も関係がない。介護サービス利用率や整備率ではないか。	修正する	サービス利用率等が高くなると給付費に反映され、ひいては保険料負担の増大に繋がるため、一概に指標としてよいか議論の別れるところです。ご意見をふまえ、新規認定の平均年齢に指標を変更し、介護サービス等とおとして、自立した生活をより長くすることを目指すものとします。	福祉介護課
			④ 生きがいづくりの促進	指標:「Bランク」説明を加えてA,Cとの差がわかったほうがよいのでは。	修正する	指標を「シルバー人材センターの会員数」へ修正します。	福祉介護課
			④ 生きがいづくりの促進	主な取組:単位老人クラブが崩壊の危機にあるが、計画上様子見ならこのままでよいが、改善に取組むならさらに具体的な表現が必要ではないか。	修正しない	現在老人クラブではeスポーツの導入など新たな活動を発出し、クラブの魅力を発信しています。引き続きクラブの積極的な活動を支援しますが、計画上の文言としては修正する予定はありません。	福祉介護課
2-4	障がい者福祉		全般:「障がい」「障害」の表記があるので、「障がい」に統一してはどうか。	修正しない	原則「障がい」を使用していますが、法令等固有名詞として「障害」を使用している言葉は「障害」で表記します。	福祉介護課	
		① 障がい者福祉サービスの充実	指標:支援人数160人から180人に増えてよいのか?	修正しない	適正な障害サービスの給付の為、自身でサービスプランを作成するのではなく、専門の計画相談員をつけて、サービス利用をしていただきたいため増加としています。	福祉介護課	
		② 障がい者支援・相談体制の充実				福祉介護課	
		③ 障がい者の社会参加の充実				福祉介護課	
3	3-1	生涯学習		施策・方針:「3.学習成果の発表の機会を作るよう努める」を加えてはどうか。	修正しない	学習成果の発表の機会としては、文化・芸術関連の分野であれば町文化祭で発表する機会を提供しています。生涯学習の一環で自ら発表を企画することが一番大切ですので町として更に機会を設けることは現時点で考えていません。	生涯学習課
			① 多様な学習機会の提供				生涯学習課
			② 生涯学習環境の整備・充実	主な取組:「公共施設や地域、WEBにおける読書環境の充実を図ります。」の地域?を具体的に示すべきである。	修正しない	本項目で記載している「地域」は主に自治会等を想定しています。具体的には不要になった本(リサイクル本)を自治会等に貸し出すことで、町民が気軽に本に触れる機会を増やしていきたいと考えています。	生涯学習課
	3-2	スポーツ		施策・課題:パークゴルフ競技人口の課題が求められているとあるが、誰が求めているのか。特定の民間団体の課題と町の課題を混同してないか。町民の健康を維持する場の創出および水辺公園利用者増加の手段のひとつにパークゴルフ場があり、結果として競技人口が増えるのであって、競技人口を増やすことが目的となるような記載は本計画の趣旨に沿うものなのか。	修正する	ご指摘のとおり、パークゴルフの競技人口を増やすことが目的ではなく、町民の健康維持の拠点の1つである開成水辺スポーツ公園内のパークゴルフ場の利用者が激減しているという現状が課題であるため、記載を修正します。	生涯学習課
				施策・現況:中学の外部、地域指導者の導入を記してはどうか。	修正しない	外部、地域指導者の導入に関しては部活動の地域移行のことを指していると認識しています。いただいたご意見に関しては、生涯学習の位置づけにはなりませんのでスポーツの分野で記載する内容ではないと考えています。部活動の地域移行につきましては、教育の分野で記載します。	生涯学習課
			① スポーツ活動の推進	指標:パークゴルフ場の年間利用者数は町内に限定するべき。算出が困難であれば町スポーツ協会等開催事業の参加者ではどうか。	修正しない	統計上、町内の利用者数に限定することは困難です。また、スポーツ協会という町の外部団体である事業の参加者数を指標とすることは適切ではないと考えています。ただし、指標については再考します。	生涯学習課
			① スポーツ活動の推進	主な取組:スポーツであるマラソンによるスポーツ参加?具体的には?	修正する	マラソンに限らず、ストレッチやジョギングなど誰もが気軽に取り組むことができるスポーツを通じて町民の運動機会の促進を図っていきたく考えています。	生涯学習課
			② スポーツ活動の環境整備	指標:水辺スポーツ公園だけでなく、学校体育施設の利用者数は入ってこないのか?	修正する	目標値に「学校体育施設の一般開放の利用者数」を追加しました。	生涯学習課
	3-3	文化	① 文化・芸術の振興	主な取組:取組内容が団体に偏っていないか。個人の活動にもフォーカスを当てるべき。	修正しない	公平性・平等性の観点から、町民一人ひとりの活動にフォーカスした記載は困難です。なお、個人の活動については、町文化祭において日頃の成果を発表する機会を提供しております。	生涯学習課
			② 文化財の保存・活用	主な取組:他との重複記載になるが、具体的に瀬戸屋敷の活用について記載すべきではないか。	検討する	主な取組には記載ませんが、実施計画の中では、関係課と連携し、活用について検討していきます。	生涯学習課
② 文化財の保存・活用			主な取組:文化遺産や歴史資料の展示を充実するために、資料コーナーや公共施設の部屋などを活用してはどうか。	修正しない	今年度の町民センター改修工事で3階郷土資料室の一部を用いて区切り、郷土資料等を展示・公開する予定です。	生涯学習課	
3-4	共生	① 人権・多様性が尊重される社会の実現	指標:人権講演会アンケート→参加人数があまりにも少ない中での理解度として表示はいいか?なものは?	修正する	「各種審議会への女性委員登用率」に指標を修正します。	福祉介護課 企画政策課	
4	4-1	地域コミュニティ		施策・現況:役員の固定化問題は一般化しているのか?	修正しない	全国的には、「役員の担い手不足」は主要な課題となっている傾向にあります。開成町の自治会においても、同様の課題を抱えていることから、複数の役員任期を担っている役員(自治会長含む)が多い傾向にあります。	地域防災課
			① 地域コミュニティ活動の支援	指標:人数は「のべ数」だと思うので加えた方がいいのではないかと?	修正する	「地域集会所の合計利用者数」に指標を修正します。	地域防災課
			① 地域コミュニティ活動の支援	主な取組:開成町におけるこれからの自治会のありかたについての調査・研究を取組に追加できないか。	修正する	ご意見のとおり、「今後の自治会の在り方についての調査・研究」を主な取組に追加します。	地域防災課
	4-2	防災・減災	① 地域防災力の強化	主な取組:「防災訓練の内容の充実をはかる」としてはどうか。	修正する	次のように修正します。「自主防災会、事業者などと連携し、より実践的な防災訓練の内容の充実を図ります。」	地域防災課
			① 地域防災力の強化	主な取組:子どもたちの防災教育が必要ではないか。	修正しない	親子防災デイキャンプは、子どもたちの防災教育の一環で実施しています。	地域防災課
			② 危機管理体制の強化	主な取組:応援協定は71件とあるが実務訓練をしないと活用できないので、強化だけでなく実務訓練の実施に努めると入れてはどうか。	修正する	次のように修正します。「大規模災害発生時の受援体制等の対応力強化のため、企業や各種団体及び自治体と災害時の応援協定の充実を図り、災害時に備え実務訓練の実施に努めます。」	地域防災課
			② 危機管理体制の強化	主な取組:災害発生時の応急活動の資機材や食料・燃料などは非常時(酒匂川氾濫等)に安全な場所に保存されているのか?	修正しない	松ノ木河原多目的広場の防災倉庫に集約管理していますので安全です。	地域防災課
	4-3	消防・救急	① 消防・救急体制の充実				地域防災課
			② 持続可能な消防団体制の構築	指標:団員の定数は見直されていないが欠員のままでいかざるをえない。法的に人数(108名)は決められているのか。	修正しない	法的な定めはありませんが、開成町は1個団15名の条例定数となっています。これは災害が長期化した場合など、交代で警戒に当たることも想定しています。	地域防災課
	4-4	生活安全・消費生活	① 地域防犯力の向上	施策:防犯に関して詳細施策の一つに位置づけているが、施策4-5に生活安全・防犯を格上げしてほしい。	修正しない	「生活安全・防犯」施策・詳細施策に紐づく事業(数)等を想定、加味して、この枠組みで全体を構成していますので修正はしません。	地域防災課

基本計画素案に対する委員意見一覧

政策	施策	詳細施策	各委員の意見	計画の修正	意見への回答・説明	担当課		
			① 地域防犯力の向上	主な取組:開成駅前への交番設置の課題に対する、統廃合を含めた町民等との対話及び検討をし、誘致活動の検討方針を示すべきである。	修正しない	現在、平日の16時から18時の2時間、警察官が駅前連絡所に常駐していただいています。前期計画期間内では、老朽化した駅前連絡所の再整備として、駅前通り線区画整理事業区域内に将来的な駅前交番として活用できる駅前連絡所を整備し、警察官の常駐時間延長を要望したいと考えています。交番誘致のタイミングについては、吉田島駐在所の建て替え時期を見据えながら、検討していきたいと考えています。	地域防災課	
			② 交通安全対策の充実				地域防災課	
			③ 消費者保護対策の充実	指標:消費生活センターへの相談数の減少と保護対策の充実はリンクしない。消費者が相談しやすい環境を作ること目標にするべきであり、相談件数の減少は目指す指標ではないのではないか。	修正する	消費者が相談しやすい環境を作ること目標にすることは、現在、相談業務を南足柄市消費生活センターに委託していることから、相談窓口の周知などとなってまいります。このため振り込み詐欺の注意喚起等、総合的な消費者保護の取組を充実することで、被害の抑制が図られると考えます。現在の曖昧な指標である相談件数を修正し、「特殊被害状況の件数」を指標とします。	地域防災課	
			③ 消費者保護対策の充実	指標:件数84件というのは開成町分なのか、1市5町なのか？	修正しない	開成町民からの相談件数です。	地域防災課	
5	5-1	脱炭素	① ゼロカーボンシティの実現	指標:目標値には2030年の目標を記載しつつ、補足で2028年時点の目標値がないことを記載すべきではないか。	修正しない	2028年度の目標値を設定したため、補足はしないこととします。 ※目標値につきましては、開成町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を参考としています。区域施策編は、2030年度までを計画期間としていますが、ZEH導入件数は国補助金の交付期間が終了する2026年度の値を目標設定しています。 このため、総合計画では区域施策編におけるZEH導入件数(2026年度目標値)に2027年度・2028年度の2年分の見込み件数を足した値+町補助金を活用した家庭における太陽光発電設備の導入件数を2028年度時点の目標値として設定しました。	環境課	
			5-2	自然環境	① 自然環境の保全と再生	主な取組:酒匂川を名記するべきではないか。水と松並は良好な風景である。	修正する	足柄平野を流れる代表的な自然豊かな河川であり、また、本年度改定中の開成町環境基本計画にも町東側を流れる酒匂川の状況や風景写真を掲載する予定です。総合計画も合わせて記載することとします。
	5-3	生活環境	① 自然環境の保全と再生	主な取組:水質について今年から10月～4月まで用水が止水されるのが数年続くかどうか？水質が維持されるのか？	修正しない	令和6年10月～令和7年4月と令和7年10月～令和7年12月に文命用水工事のため断水となりますが、工事が終了すれば止水されるため、水質への影響はないと考えます。	環境課	
			① 環境美化活動の推進				環境課	
			② 快適な生活環境の確保	主な取組:公道(敷地外)に生えた草刈りはどうするのか？	修正しない	公道の草刈りは道路の維持管理の一環であるため、本施策には記載しません。「施策6-2道路」が該当箇所となります。	環境課	
	5-4	資源循環	① ごみの適正処理の推進				環境課	
	6	6-1	都市形成		現況:「～町域を田園～に区分し～」とあるが、北部、中部、南部を書き加えた方が良いのではないか？	修正しない	基本構想第3章「土地利用の方針」にあわせて、表現方法の変更を行っております。	都市計画課
				① 計画的な土地利用の推進				都市計画課
				② 市街地整備の推進	主な取組:駅前通り線周辺の整備は、優先度が高くなっているが、実現する最重要な施策とアピールしてもよいのではないか。	修正しない	優先度を最上位とし、記載についても先頭へ上げていただいています。	都市計画課
				② 市街地整備の推進	主な取組:足柄産業集積ビルディング構想に関する記述がここにあるが、企業誘致や産業振興的側面からの既存市街地の空き地活用についても記載すべきではないか？	修正しない	「市街地整備の推進」については、土地利用に関して記載し、新市街地として足柄産業集積ビルディング構想を位置付けています。既存市街地における企業誘致や産業振興的側面については、「7 活力あふれる産業と地域の魅力を生かしたにぎわいのあるまち」に記載する分け方としております。	都市計画課・産業振興課
6-2		道路		施策・課題、方針:都市計画マスタープランにも記載があるが、開成町の中で歴史ある町道(旧道、馬道、235号線等)の整備、活用について検討してほしい。	修正しない	「計画的に生活道路や橋梁の整備や維持管理を進めます。」に馬道(204号線)、235号線の整備も含めて考えておりますので、具体的な路線の明記は控えたいと思います。	都市整備課	
			① 幹線道路の整備	主な取組:建築基準法に伴う(セットバック)4m以下の狭あい道路の速やかな道路確保及び整備について、官民連携による踏み込んだ取組の表記が必要ではないか。	修正する	道路の安全性・利便性の向上を図るため、町道の「狭あい箇所」の拡幅整備や歩道整備を行います。と修正します。	都市整備課	
			② 生活道路や橋梁の整備				都市整備課	
6-3		河川・水路		施策・現況:「～役割へと変化している。」表現の仕方の工夫をされたらどうか。	修正する	「町内の水路は、農業用水路としての役割に加えて、都市化の進展や下水道の整備に伴い、雨水を流す排水路としての役割へと変化している。」に修正します。	都市整備課	
				施策・課題:「酒匂川河川敷の滞りにより、河川機能の低下が見受けられ、災害防止を含め改修する必要があります。」と追加してほしい。	修正しない	酒匂川の改修するかどうかは神奈川県との判断となります。「〇町の東部を流れる酒匂川、町内を流れる要定川、仙了川はいずれも神奈川県が管理する二級河川であることから、適切な維持管理や必要な改修について神奈川県と連携を強化する必要があります。」の文章に含んでいきます。	都市整備課	
			① 河川・水路の整備	主な取組:「施策4-2防災・減災」と関連して開成町が抱える大変に重要・重大な課題であり、取上げ方があまりに弱い。本総合計画の特徴となる位、積極的な取組みがほしい。	修正する	「防災・減災を目的として」を追記します。	都市整備課	
	① 河川・水路の整備		主な取組:水路石積・擁壁等の構造物の裏込め土の流失等が見られる箇所がある。空洞状況の調査を行い、適切な維持管理を求める。	修正する	「〇用排水施設の機能を確保するため、水路の適切な維持管理を行います。★★☆」を追記します。	都市整備課		
6-4	公園・緑地	① 公園・緑地の整備	主な取組:公衆衛生(公衆トイレおよび水道)の衛生水準(和洋式、汚れ、悪臭、数など)を確保することへの言及がほしい。町民、労働者および観光客すべてにかかわる。	修正しない	基本計画では、個別の具体的な表現とはせず、「(前略)町民ニーズを捉えた公園施設の計画的な改修、更新などに取り組みます。」としています。	都市計画課		
6-5	上下水道		施策:上水道と下水道を区分したほうがよいのでは。機能上一緒にすべきではないのでは。	修正しない	同じインフラを運営する公営企業であるため、重視する部分が類似することからまとめても問題ないと考えます。	都市整備課		
			施策・課題:水道料金収入の減少の原因は～⇒節水、単身世帯の増加、核家族化が原因なのか？	修正する	「〇家庭や企業における節水意識の向上に加え、節水型機器の普及などの～」に修正します。	都市整備課		
		① 水道水の安定供給				都市整備課		
		② 下水道整備と維持管理				都市整備課		
		③ 上下水道事業の健全経営	指標:指標の2つ(水道、下水道)が違うのか分かりづらい。一緒に徴収しているものなのではないか？	修正しない	上水と下水で名称が異なっていますが、同じ指標となります。	都市整備課		
6-6	住環境	① 良好な住環境の形成				都市計画課		
		② 公共住宅の供給				福祉介護課		
6-7	公共交通	① 公共交通の充実	主な取組:家族の一日の行動調査(交通手段使用＝パーセントリッパ調査?)を実施し、公共交通対応の資料としてはどうか。各家庭、事業所等。主な取組に追加できないか。	修正しない	主な取組としては、記載予定はありません。ご意見につきましては参考とさせていただきます。	企画政策課		
7	7-1	商工業		施策・現況:駅前通り線周辺土地区画整理事業による新たな商業地の形成に期待するものの、具体的な部分が見えない。	修正しない	新たな商業地の形成は、都市計画課が進める土地区画整理事業にあわせて、検討していきます。	産業振興課	
			① 商工業の振興	主な取組:課題解決に対する具体的な取組の詳細が示されていないのではないか。	修正しない	具体的な取組は、実施計画の中で決定していきます。	産業振興課	
			① 商工業の振興	方針、主な取組:総合計画基本計画による過去と同じ振興事業重視の考え方には、疑問を感じている。(地域振興事業を担うほど中小の事業者に体力及び関心がないのでは)	修正しない	中小企業者と小規模事業者の定義が違うことは理解しています。一つの指標としてH28年度は、町内の商工業者数に占める小規模事業者数の割合は64.9%と高いため、支援が必要と考えており、詳細施策名を中小企業・小規模事業者の支援に変更します。また、地域振興事業については、引き続き足柄上商工会とよりきめ細かく調整を図ってまいります。出展:令和2年度経営発達支援計画	産業振興課	
			① 商工業の振興	指標:各お店の売上トータルなのか、役場が関わっているものだけなのか？開成町ブランドの登録数は増やすつもりならそれも含めたらどうか？	修正しない	指標は、各店舗の売上額となります。今後、開成町ブランド認定数の増減は想定されますが、大幅な認定数の増減が想定にくく商工業の振興を図ることを目的としているため、開成町ブランド認定品の売上額を指標と考えています。	産業振興課	
			① 商工業の振興	指標:認定商品→数の目標値はどうか？	修正しない	開成町ブランドの浸透度を図るうえで、開成町ブランド認定数より、売上額を指標とすることで、商工業の振興を図ることができると捉えています。	産業振興課	
			① 商工業の振興	主な取組:開成町ブランドの認定については、機能していないと思われる。(ブランド力が無い)	修正しない	開成町ブランド力の強化は課題として認識しており、町は認定した商品のPRを積極的に行ってまいります。この他にも商品を広くPRし販売促進に取り組む認定者に対して、補助金を交付する制度もあるため、この中で認定者も販路拡大に取り組めるものと捉えています。また、販路拡大は商工の振興と位置づけ、足柄上商工会と連携を図り、販路拡大を進めてまいります。	産業振興課	
			② 中小企業の支援				産業振興課	

基本計画素案に対する委員意見一覧

政策	施策	詳細施策	各委員の意見	計画の修正	意見への回答・説明	担当課	
7-2	農業		施策・現況と課題:分析は良いが、解決策が解決につながらない。以前であれば良い内容と思うが、より農地保全に特化した構造的な取組に期待したい。	修正しない	耕作していない農地(荒廃農地になりやすい)の対策は、農地の地権者がその農地をどうしていきたいのか、地権者の意向に合わせた解決策を実施していくため、特化した取組は難しいですが、他市町村の先進事例を研究しながら、解決策を検討していきます。	産業振興課	
			施策・方針:3として、「地域計画に基づいた適正な農地管理を進めます。」を追加してはどうか?	修正しない	地域計画は、「10年後の農地の耕作を誰が行うか。」を現段階で示すもので、農家の方も今後の状況が変化していくことが想定され、国の方針もまだ流動的で、地域計画作成後の活用が決まっていなかったこともあり、方針には入れない方がよいと判断しました。	産業振興課	
			施策・現況:「高齢化によって町外の農地所有者が増加」→真実か?	修正しない	相続等による農地の町外在住の所有者は増えています。	産業振興課	
		①	優良農地の保全	主な取組:「地域計画の策定」→策定はすすんでいるのでカッとしたらどうか。	修正する	ご指摘の通り、策定は終わっているので、「地域計画の推進」に修正します。	産業振興課
		②	農業経営の活性化	主な取組:農産物の付加価値をたかめる→単体のみのブランド化に合わせ、アレンジ必要では。	修正する	農業経営の活性化は、担い手の確保、農業者の所得向上、国、県の施策を活用した農業者への支援などの施策を追加し、修正します。	産業振興課
		②	農業経営の活性化	指標:取組内容から弥一芋の出荷量ではなく、高付加価値農作物のブランド化件数ではないか。	修正する	農業経営の活性化の取組の指標を開成弥一芋の出荷量から、農地の集約による担い手の営農の活性化を視点に再度検討した結果、「担い手への農地集積率」に修正します。	産業振興課
		②	農業経営の活性化	指標:現計画の目標である弥一芋の拡大の記載について次の2点の理由により反対する。 「1. 農業経営にかかる一品目に過ぎない弥一芋を目標とするのは適切でないため。」 「2. 生産量が大きく増える見込みはないため。」	修正する	農業経営の活性化の取組の指標を開成弥一芋の出荷量から、農地の集約による担い手の営農の活性化を視点に再検討した結果、「担い手への農地集積率」に修正します。	産業振興課
		②	農業経営の活性化	主な取組:優良農地の保全は農業後継問題とセットの課題であり、こちらも大変に重要な課題。例えば観光資源の視点からの取組や若手、中堅農業者との連携・支援等の独自の取組への調査・検討の姿勢がほしい。	修正する	優良農地の保全は、「農地を今後も誰が耕作していくのか」の問題であり、担い手への農地の集積・集約化、付加価値の高い農作物への転換や収穫体験等の体験農業の実施など農家の所得向上に向けた取組を考えています。農業経営の活性化は、担い手の確保、農業者の所得向上、国、県の施策を活用した農業者への支援などの施策を追加修正します。	産業振興課
		②	農業経営の活性化	主な取組:詳細施策の代案として次の3点を提案する ア)階層別農業者研修制度(開成町版農業塾) イ)耕作放棄地の流動化促進事業 ウ)限定条件付き就農制度	検討する	ご提案された3つの取組は、先進事例を見て、開成町でも実施していけるか検討していきます。また、提案された取組以外でも、農業の諸問題に対し、良い取組があれば、実施を検討していきます。	産業振興課
		7-3	観光	①	地域資源を生かした観光の推進	指標、主な取組:目標値が人数の増加を掲げているが、町内のインフラは限界を超えているはず。人数を増やすのではなく現在の観光客数を減らさない施策、一過性の集客にしないための取組を目標にしてほしい。特に交通インフラ(車、電車、バス)と、観光客の公衆衛生インフラ(トイレの衛生水準の向上)についてである。	修正しない
①	地域資源を生かした観光の推進			主な取組:瀬戸敷用辺農地を活用し、柿、イチゴ、ブルーベリー等の農産物を観光農園地域として進めます。のような記載を追加できないか。	修正しない	瀬戸敷敷地周辺の農地の利活用は、地元農家の方々と話し合いを進め、活用方法を検討する必要があると考えていますが、観光農園地域として進めるとは言い切れないため、観光事業と連携した農作物収穫体験を強化すると記載しています。	産業振興課
7-4	雇用	①	働く場の創出			産業振興課	
		②	勤労者の支援			産業振興課	
★	★-1	協働・公民連携	①	参画と協働のさらなる推進			地域防災課
			②	公民連携の推進			地域防災課
	★-2	スマートシティ・DX	①	自治体DXの推進			総務課
★-3	広報広聴・シティプロモーション	①	広報・広聴活動の充実			企画政策課	
			②	シティプロモーションの推進			企画政策課
★-4	組織・人材		施策・課題:「待遇改善に制約～」とあるが、開成町らしく能力に応じた給与待遇改善を入れたいかどうか。	修正する	課題については、全体的に修正させていただきました。「待遇改善～」の記載については削除させていただいています。能力に応じた給与待遇改善については、現在のところは予定していません。	総務課	
		①	行政課題に対応できる組織づくり			企画政策課	
		②	人材の確保・育成・活用	主な取組:人材育成に関する記載がDX・情報化に関してしかない。優秀な職員の確保・育成が自治体経営の重要なポイントであり、具体的な取組が必要である。	修正しない	ご意見を踏まえたうえで、詳細施策を分割することとしました。詳細施策2に「人材の確保」、詳細施策3に「人材の育成」とし、主な取組を加除修正しました。	総務課
★-5	財政運営	①	持続可能な財政運営	施策・課題:財政運営については、開成町民の共有する最大のテーマではないでしょうか。本計画のトップに位置付けられてもよいのでは。	修正しない	「序論」に町の財政状況に関する記載を追加します。なお、詳細施策「持続可能な財政運営」については、現計画全般に関わる取組事項として表記しているもので、位置付けの順番によって優劣を示すものではありません。	財務課
		①	持続可能な財政運営	指標:交付税措置がある地方債を活用し、それ以外の地方債発行を抑制するのであれば、目標値12.5未満は高すぎる。最低1桁に目標設定すべきである。	検討する	現在、作成中の財政推計に基づき再検討します。目標値については、過去の比率のピーク値(平成25年度単年度数値:12.1%)を基に設定しました。また、令和2年度作成の財政推計で実質公債費比率は、開成南小学校建設、南部地区土地区画整理、新庁舎建設及び駅前通り線周辺地区土地区画整理事業に係る借入の償還が重なる令和11年度頃をピークと見込んでおり、比率は10%を超えることで推計しています。	財務課
		②	ファシリティマネジメントの推進			財務課	
★-6	広域連携	①	広域連携の推進			企画政策課	
その他意見			「将来都市像」については、今回の書面会議までに明確な反対意見がなければ、事務局案を生かすべきだと思う。	修正しない	ご意見のとおり、事務局案で進めさせていただきます。	企画政策課	
			施策ことも:将来を見据えた課題が書かれ、その上で方針が明確に示されていて好印象。前計画で生まれた成果を生かしつつ、課題面を解決する姿勢がくみ取れた。	修正しない	ご意見ありがとうございます。	企画政策課	
			項目ごとに現況や課題の分析や目標設定等、策定に当たって担当課ごとに力の差、熱意の差を感じる。まずは各課の自己分析に委ねた結果と推測するが、企画政策課として全体をならす作業に入ること期待する。	修正する	全体を通じて、均す作業については随時、行なっていきます。	企画政策課	
			全体を通して「人数の向上」に傾倒している。地方自治体の職員や財政が縮小していく中で、「現在よりもサービスをよくする」という視点ではなく「現在のサービスをより小さなコストで維持する」視点が不可欠となるが、その要素が見られない。	検討する	庁内で検討させていただき、必要に応じて、指標等も修正させていただきます。	企画政策課	
			ほぼ全てが★3か★2であり優先度がわかりにくい。優先度に差がつかないならこの項目は無い方がよい。	修正しない	全詳細施策を通じて、優先度にメリハリがつくように、調整いたします。	企画政策課	
			優先度が高い順に並んでいた方が見やすい。	修正する	優先度の高い順に表記していきます。	企画政策課	
			主管課の下に、関連する行政会議と町の設置する委員会、審議会を記載してほしい。	検討する	ご指摘いただいた行政会議の委員会や審議会等の記載はする予定はありませんが、関連する個別計画の記載については検討していきたいと思っております。	企画政策課	
			行政改革推進会議の発散的解散組織に、各種委員会や審議会のファシリテーターとしての役割を付与してはどうか。総合計画を住民生活に落とし込むための各種会議に参加することで総合計画の進捗状況を確認する手段となることともに、行政改革の進捗も現場目線に近づいて確認でき、さらには、各種委員会等の参加者の意見をより広範囲に深く引き出すことにつながるため、会議の質を保ちつつ各種委員会の参加者数を削減することにもつながるのではないか。	検討する	ご提案いただいた「各種委員会や審議会のファシリテーターとしての役割を付与」については、とても良い提案だと考えます。ただし、様々な会議に関与することともに、委員の負担も大きくなってしまいうことも想定されるため、今後の検討項目とさせていただきます。	企画政策課	
			基準値と目標値はあるが、予算が示されていないので、各政策の町全体に占める割合がわかりにくい。予算額については、別の資料が作られているのかもしれませんが、町民目線ですと一冊にまとまっている方がわかりやすい。	修正しない	現時点では、予算額を示すものとしましては、基本計画の下に紐づく、実施計画の中で、予算額については示していく予定です。	企画政策課	
			子ども子育て政策がトップになっているが、開成町として子ども子育てを最優先目標にするという意味がはつきりしない。都市形成が6になっているが、行政の計画としては11になってよいのでは。	修正しない	まず、政策の順番においては、優劣を示すものではありません。現計画の「第1章 協働によるまちづくりの推進」が削除されたことにより、2章「子ども・教育」部分を第1章に繰り上げています。	企画政策課	
			いずれ生じる職員定数の大幅な減少や財政の縮小に備え、ヒト、カネ、ジカンを押さえながら行政サービスを提供する構造改革の検証を進めてほしいと期待する。	検討する	ご指摘いただいている点につきましては、町も想定・把握していることから、行政改革分野で取組を進めるとともに、今後の行政サービスのあり方についても検討を進めていきたいと考えています。	企画政策課	
			目標を「状態」→「環境」としたらどうか。	修正しない	今回は、4年後のめざす姿として、全て「～の状態、～状態」という表現で統一していきたいと考えています。	企画政策課	
			専門用語は注釈を入れた方がよいのではないか。	修正する	ご指摘のとおり、注釈が必要な専門用語につきましては、最終的に総合計画冊子の作成段階で注釈を追加させていただきます。	企画政策課	